

今年もチューモク!

# 木星

*Jupiter*

## 木星

太陽からの平均距離：7億7,830万km

大きさ(赤道半径)：71,492km

質量(地球=1)：317.83倍

平均密度：1.33g/cm<sup>3</sup>

公転周期：11.86年

自転周期：0.414日

衛星の数：72 (発見報告総数は79)

木星は、大きさが地球の約11倍、質量が地球の約320倍ある、太陽系最大の惑星です。主成分は水素やヘリウムなどの気体で、巨大ガス惑星というグループに分類されます。表面の特徴的な模様は、主にアンモニアやメタンでできている木星の雲です。非常に強い磁場を持っているため、北極や南極の周辺でオーロラが発生することもあります。

木星には70個を超える衛星が見つかっています。そのなかで、イオ、エウロパ、ガニメデ、カリストは、1610年に天文学者ガリレオ・ガリレイが発見したことから、「ガリレオ衛星」と呼ばれています。

## 2021年の木星・土星の見え方①

6月ごろまで、木星は土星とともに明け方、南から南東の空に見えます。

5月30日から6月3日にかけては下弦前から下弦過ぎ、形が変わっていく月と一緒に楽しむことができます。



8月ごろには夜遅くの

南の空に見えるようになります。

このころ木星、土星の近くに見えるのは満月近い月です。



10月ごろには夜のはやい時間の南の空に見えるようになります。

このころ木星、土星の近くに見えるのは上弦から上弦過ぎの月です。



季節がめぐると見える時間が変わり、近くに見えるようになる月の形も変わっていきます。夜空を見上げて、季節がめぐるのを感じてみませんか。